新政あいち 県議団

県議会議員 おおたけりえ

県政レポート vol. 32

〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2
TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

☆Instagram↑

2023 年新しい年を迎えて！

皆さまいかがお過ごしでしょうか。さて、昨年末のサッカーワールドカップにおける選手の方々の活躍は、私たちに大きな感動と勇気を与えてくれましたね。チーム競技であるサッカーと同様に、地域づくりも、「誰かのために、誰かが動く」こと。私たちの地域では、たくさんの方々が地域を支えて下さっています。支えて下さる方に感謝をしつつ、誰かのために自分のできることをしていく、そんな暖かい輪を広げていきたいですね。本年も、子育て・福祉・介護・行財政改革・東三河振興をはじめとしたこの地域の課題解決のため、一生懸命活動してまいります。ぜひご意見等、事務所（☎0533-80-1055）までお寄せ下さい。

本年も地域課題解決に向けて精一杯活動します！

御津山の日の出

愛知県議会　本会議場

愛知県議会議員おおたけりえ Profile

昭和 52 年生まれ。豊川市為当町在住。
平成 19 年～豊川市議会議員（2 期）、平成 27 年～愛知県議会議員（2 期）
もうじき県議になって 2 期目を終えようとしています。政策提案力を磨いてきて、活動も充実してきており、まだまだやらなければならないこと、皆様のお役に立たなければならないことがたくさんあります。今年 1 年の目標は、皆様にとって、より身近な議員になることです！しっかり頑張ります！

詳しくは HP をご覧ください。↑

コロナ・物価高騰対策等の補正予算が成立

定例会にて 547 億 7639 万円の補正予算が成立致しました。内容についてご報告致します。ご不明な点等ございましたら、愛知県ホームページをご確認頂くか、おおたけりえ事務所（☎0533-80-1055）までお問い合わせください。

1 新型コロナ感染症拡大防止のため引き続き医療体制確保

32 億 2724 万円

（既決 200 億 6117 万円→補正後 232 億 8841 万円）

自宅療養者配食サービス費（既決予算額 125 億 4082 万円→19 億 5302 万円の追加補正）、PCR 検査体制強化費（民間検査機関及び医療機関での PCR 検査費及び抗原検査費の本人負担分を公費で負担）（既決予算額 74 億 7362 万円→12 億 4081 万円）、妊産婦総合支援費（不安を抱える妊婦が分娩前に PCR 等のウイルス検査を受けるための費用を支援）（既決予算額 4672 万円→3340 万円追加補正）。

2 年末年始臨時診療を行う医療機関等を支援

1 億 6129 万円

多くの医療機関が休診となる年末年始に発熱患者等が速やかに受診できるよう、臨時に診療・検査を行う医療機関及び調剤薬局を支援（医師会、薬剤師会と協議して選定）。

対象期間：2022 年 12 月 29 日～ 2023 年 1 月 3 日

交付額：医療機関 15 万円 / 日（12/31、1/1 は 20 万円 / 日）、薬局 3 万円 / 日（12/31、1/1 は 5 万円 / 日）。

3 県立学校の感染症対策や学習保障の取組の充実

7030 万円

（既決 4 億 7250 万円→補正後 5 億 4280 万円）

感染症対策や学習保障に必要な体制確保のため、各学校の実情に応じた取組の充実をはかる。感染症対策：保健衛生用品の購入、教室及び体育館等の換気のためのサーキュレーターの整備等。学習保障：家庭における効果的なオンライン学習を実施するために必要な経費。3 密対策として空き教室等を活用した授業の実施に必要な経費等。

対象：県立高校・県立特別支援学校。

所要額：【当初予算】1 校あたり 90 万円～ 360 万円。

【今回の補正後】1 校あたり 104 万円～ 414 万円。（※生徒数に応じて配分。）

【新規条例制定】

4 「あいち県民の日」の制定

1872 年 11 月 27 日に現在の愛知県が誕生し、2022 年で 150 周年を迎えます。地域の自然・歴史・風土・文化・産業等についての理解と関心を深め、愛知への愛着及び県民としての誇りを持つ契機とするとともに、暮らし・教育・労働・経済・環境等が調和した輝く愛知の実現を期する日として、11 月 27 日を「あいち県民の日」を制定。11 月 21 日～ 27 日の期間を「あいちウイーク」とし、「あいち県民の日」に関する啓発及び事業を実施する。

↑150 周年特設 HP

【新規条例制定】

5 個人情報の保護に関する法律施行条例の制定

愛知県個人情報の保護に関する法律の一部改正（2023 年 4 月 1 日施行）に伴い、愛知県個人情報保護条例を廃止するとともに、同法の既定の範囲内で従前の取扱いと同様となるよう必要事項を定める。①保有個人情報に係る開示決定等の期限：請求があった日から原則 15 日以内②開示請求手数料は 0 円、写しの交付等の費用を徴収する　等。

6 燃油価格高騰繊維事業者支援

10 億 5788 万円

燃油価格高騰の影響を受け、厳しい状況にある繊維事業者に対し負担軽減のための支援金を交付。

【対象】県内の電気・都市ガスを燃料にしている中小企業者である繊維事業者（約 2500 事業者）。【内容】電気・都市ガスの単価高騰分 × 平均使用量 ×6 か月分。【期間】2022 年 10 月～ 2023 年 3 月。

7 鳥インフルエンザ緊急対策

6億 2870万円
（外に債務負担行為　7億1386万円）

豊橋市で高病原性鳥インフルエンザが確認されたことに伴い、家畜伝染病予防法に基づく防疫対策や農家への経営支援を実施。農家経営支援費補助金（移動制限等により経済的な損失が生じた農家・防疫作業により経済的な損失が生じた農家等に損失相当額を交付）、防疫体制強化費補助金（搬出制限区域内の農家に消石灰等の防除用資材経費を支援）、等。

8 私立幼稚園感染症対策支援

6億 2870万円

私立幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む）における感染症対策の徹底に必要な経費、保健衛生用品の購入費等を支援（50万円/園、補助率10/10）。ICT情報システム導入に係る経費、端末・備品等の整備費等を支援（75万円/園、補助率3/4）。

9 障がい福祉サービス事業所支援

1億 925万円
（既決5460万円→補正後1億6385万円）

コロナ感染者や濃厚接触者の発生によりサービス提供に必要な職員や物資が不足した障がい福祉サービス事業所等に対して、サービス提供体制の継続に必要なかかりまし経費を支援（例：緊急時の人材確保費用、消毒・清掃費用、応援人材派遣のための割増賃金・手当等。補助率10/10）。

10 観光消費喚起・関連産業支援

73億 684万円

コロナにより大きな影響を受けている観光関連産業を支援するため、全国旅行支援「いいじゃん、あいち旅キャンペーン」を実施し旅行需要の拡大を図る取組を継続（2023年1月10日以降、旅行商品・宿泊代金への販売支援金：20%相当額。上限3000円（交通付商品は5000円）/1人1泊。地域限定クーポン平日2000円・休日1000円/1人1泊。※日帰り旅行は対象外）。

11 スマート農業機械等導入支援

6000万円
（既決1億円→補正後1億6000万円）

農作物の産地の課題解決に向けたスマート農業機械等の導入を支援するため、「あいち型産地パワーアップ事業補助金」の採択基準に、省力化・省人化、ICT等を活用した技術継承、経営管理を追加。

12 私立学校の子どもの安全対策

3億 8259万円

静岡県牧之原市で発生した事案を受け、安全対策を強化するため、私立幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む）等の設置者に対し、送迎用バスへの安全装置の装備に必要な経費やICTを活用した子どもの見守り支援、登園管理システムの導入等を支援。

13 認可外保育施設・障がい児通所支援事業所の子どもの安全対策

4億 5396万円

認可外保育施設及び障がい児通所支援事業所の送迎用バスへの安全装置の装備に必要な経費やICTを活用した子どもの見守り支援、登園管理システムの導入等を支援。

14 公立学校における安全対策

5463万円

公立特別支援学校等の送迎用バスへの安全装置の装備に必要な経費やICTを活用した子どもの見守り支援、登園管理システムの導入等を支援。

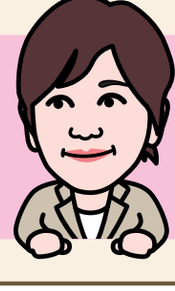
15 妊婦・子育て支援家庭への経済的支援・伴走型相談支援

66億 2518万円

妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるように、妊娠届出時に面談と5万円支給、出生届け出後に再度面談と5万円支給。実施主体：市町村。補助率：国2/3県1/6市町村1/6。※2022年4月以降の出産を対象。

りえのひとこと

愛知県ができて150周年を記念して、「あいち県民の日」が制定されました。ジブリパークの開園など、全国的に注目も集まっており、更なる愛知県の発展に向けて、新たな年の幕開けが楽しみです。今後益々暮らしやすい愛知、自慢できる愛知にしていきたいですね！



東三河県庁の振興への取り組みをご紹介します！

アウトドア観光への取り組み

トレッキング・カヤック・自転車といった移動手段で自然を体感し、地域の歴史や文化、人々との交流を楽しむ新しい旅のスタイルである「ジャパンエコトラック」に、東三河地区は全国で 23 か所目に登録されました。６つのサイクリングルート、４つの登山ルート、１つのパドリングフィールドが紹介されています。県の「東三河振興ビジョン」をもとに、東三河をスポーツでブランド化し、観光振興する取り組みが 2020 年度から進められています。アウトドアブームに乗って、PR を広げたいですね！

HP をご覧ください。↑

東三河の魅力を発信！

「東三河の魅力発信旅」↓

「東三河愛」を育み、地元への定着や将来的な U ターン就職等を促進するための様々な取組を行っています。東三河での暮らしやすさや働きやすさ等の魅力を伝えるパンフレット「東三河の魅力発見旅！」を小学 4 年生に配布。東三河フォトコンテストを実施し、作品展や Instagram で東三河の魅力を積極的に発信しています。

↑フォトコンテスト Instagram

東三河への移住促進

東三河の企業の約 76%で人材が不足している現状があり（2021 年度東三河県庁アンケート調査より）、東三河の関係人口創出や移住定住を促進していく取組を本年度から進めています。東三河への移住相談窓口・相談体制の強化や移住イベントの実施など、積極的に取り組んでいます。

↑「東三河で暮らす」HP

東三河移住のすすめ↑

多胎子育てへの理解促進を

現在の出産 100 件のうち 1 件が多胎出産と言われており、以前と比べて増加しています。多胎で生まれた赤ちゃんたちは、生活リズムは当然同時でなく、夜泣きの時間もおむつの時間も時間差で、保護者は休む暇がありません。そんな状況を、まわりの私たちが理解して、協力していきたいですね。

↓（一社）あいち多胎ネットの役員さん方と

↑あいち多胎ネット HP

ご意見･ご感想などをお寄せください　●ホームページ――――http://www.ootakerie.jp
●発行 おおたけりえ事務所　〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2　TEL.0533-80-1055　FAX.0533-80-1056